

ネ R 「シルエットフォーミュラ 91」

ネオガンダム（1号機）

機体名	ネオガンダム（1号機）	画像
型式番号	RX-99（AFX-9900）	
英語名	NEO-GUNDAM	
所属	地球連邦軍	
パイロット	バズ・ガレムソン	
装甲材質	ガンダリウム合金セラミック複合材	
装備	バルカン砲×2Gバード（G-B.R.D）×1ビームサーベル（ビームガン兼ビームバルカン）×2ビームシールド×1	
作品名	機動戦士ガンダム シルエットフォーミュラ 91	
参考書籍	機動戦士ガンダム シルエットフォーミュラ 91	

内容

連邦軍の汎用試作型 MS。

アナハイム社が「シルエットフォーミュラ」計画の成果を活用して開発した新型ガンダム。

歴代のガンダムのコンセプトと小型 MS の技術を融合させた高性能機で、データ回収を重視してコア・ブロックシステムを装備しているのが特徴であるのだが、クロスボーン・バンガードとの裏取引で入手した「ネオ・サイコミュシステム」によってシステムが連結せざるを得なかったため、分離出来ないという欠点がある。

しかし、システムによって思考制御が可能になっており、性能は高い。

またヴェスパーの技術を応用した大型ビームライフル「G-バード」を装備しており、戦艦をも一撃で撃沈する火力を誇る。

連邦軍の特務部隊に配備され、クロスボーン・バンガードやアナハイム社実験部隊への攻撃に用いられたが、2号機・シルエットガンダムとの戦闘によって撃破されている。

備考

スペック

項目	内容
頭頂高	15.1m
全高	
本体重量	7.9t
全備重量	20.7t
ジェネレーター出力	4710kw
スラスタ総推進力	23800 × 4
アポジモーター数	46（8）

センサー有効半径	
----------	--